

[第 162 回藤樹人間学塾のご案内]

皆さま

2025 年 5 月



主 催 NPO法人高島藤樹会

- 日 時 2025 年 6 月 7 日 (土) 15時～17 時
- 場 所 高島市安曇川公民館(高島市安曇川町田中89) ☎0740-32-0003
- テーマ 「藤樹先生に学ぶ人間学」
テキスト 熊沢蕃山著・伊東多三郎現代文訳『集義和書』(中央公論社)p.219～
塾 長 田中 清行 (090-1026-7882)

2025 年 5 月 10 日(土)、安曇川公民館で第 161 回藤樹人間学塾を開きました。大津から 2 名を入れて 6 名参加でした。

■ テキスト

『中江藤樹・熊沢蕃山』(中公バックス日本名著)

■ テキストの見出し

「集義和書」書簡の三 わが子の育て方、方角を忌む、を輪読し、資料も説明しました。

■ 配布資料

(1)「まなざし 480 号」、(2)徳教こそ真の教え(翁問答)、(3)鍵山秀三郎さんに学んだもの(致知)、(4)易学とは何か(翁問答)等

■ 今日のポイント

- ・ わが子の育て方…人を育てるには心根には仁愛があつて、いつもは厳格であるのがよい。親が柔和すぎると不幸の子が出る。厳格な親を子は怨まず、少し情けをかけると喜ぶ。今まで柔和にしてきた場合は、今になって厳しくすると逆らつて善くないので、徳を積んで柔和でも人を諭すように努力をする。
- ・ 鍵山秀三郎さんの教え…(子息の話)父は勤めていた会社を辞めて起業したので、家族には厳しく、私には家庭でのいい思い出は皆無だった。その後会社に入っても在職中はほとんど口をきかなかった。しかし後年、父の足跡をたどると、凡事徹底する陰徳の人であることが分かり、今では深く尊敬している。
- ・ 方角を忌む…鬼門について。迷信とも思われるが、風水からきている。風水の基本は「易経」が発祥にある。

■ フリートーキング

- ・ 「人の教育には規律重視か、自由重視か、いろいろ考え方があると思うが、根本に仁愛がある厳しさが必要だ」
- ・ 「鬼門という風習を作つて、むやみな山林開発を防ぐことが自然環境の保全につながるという先人の知恵だったのではないか。最近、近くの山林が開発されて自然がなくなり寂しい」
- ・ 「小学校の登校支援をしている。安曇川中学では『安中カフェ』があつて、住民として授業を見学でき、生徒や教師と交流できて楽しい」
- ・ 「鍵山秀三郎さんの多くの語録に感銘を受けた。凡事徹底は大事」
- ・ 「稻盛和夫さんは『お金のために働くな』と言われている。高齢になればなおさらだ」

などの意見をいただきました。ありがとうございます。

皆で学ぶと議論が深まります。学ぶは愉し！難しいところも資料を用意して分かりやすく解説します。人間学に関心のある方はどうぞご参加ください。

